

2018年10月25日

2019年度地震研究所特任研究員の公募について

2019年度採用の地震研究所特任研究員を、下記のように公募します。関係する方々にも広くお知らせ下さるようお願い致します。

記

1. 職種：特任研究員（特定有期雇用教職員）
2. 研究テーマ：以下の10テーマ（順不同）を対象とする。
 - (1) 巨大地震・津波の履歴と予測（佐竹健治）
 - (2) 大量の史料と情報技術を活用した歴史地震研究（加納靖之）
 - (3) 地殻・マントル鉱物多結晶体の原子拡散が関わる諸物性（平賀岳彦）
 - (4) 火山噴火現象の数値モデリング（小屋口剛博）
 - (5) 地震波干渉法による地震・火山活動にともなう地下構造の時間変化の検出（西田究）
 - (6) 長基線レーザー伸縮計による地震・地殻変動の高精度観測と解析（新谷昌人）
 - (7) 高エネルギー素粒子地球物理学研究センターが推進している次の4つの中心課題（田中宏幸）
 - (a) ボアホール埋設型ミュオン透視技術の開発
 - (b) 原子核乾板でありながら時間変動を追えるミュオンカメラの開発
 - (c) ニュートリノを用いた地球内部構造研究への参画
 - (d) 素粒子検出エレクトロニクス技術を用いた、低雑音ミュオン望遠鏡の開発
 - (8) 海底水圧計・地震計・気圧計等を利用した津波・火山噴火・地震現象の定量化の研究（綿田辰吾）
 - (9) 地殻活動に関連した電磁気学（上嶋誠）
 - (10) スロー地震の発生様式、発生環境、発生原理の解明に関する研究（望月公廣）
3. 募集人員：若干名
4. 応募資格：着任時に博士の学位を有する者。
応募前に各テーマの担当教員に連絡し、よく相談すること。
5. 採用予定時期：2019年4月1日以降の着任可能な日。
6. 任期・再任：任期は着任日から2020年3月31日まで。再任は1回のみ。
7. 待遇：「東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程」および「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」による。
8. 選考方法：原則として書類選考。ただし面接を行うこともある。
9. 提出書類：
 - ・履歴書（東京大学統一様式 http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html よりダウンロードのうえ使用してください。記入例は「記入例7 [理系教員]」を参照）
 - ・研究業績リスト（査読の有無に分類）
 - ・主要論文の別刷り3編（学位論文は要旨のみ）、コピーも可。
 - ・研究歴（A4用紙2枚以内）
 - ・採用後の研究計画（A4用紙2枚以内）、研究テーマ（上記2）を明記のこと。
 - ・応募者について意見を伺える方1～2名の氏名及び連絡先。
10. 応募締切：2018年11月22日(木) 午後5時必着
11. 提出書類送付先：

〒113-0032 東京都文京区弥生1-1-1
東京大学地震研究所庶務チーム（人事担当）
電話：03-5841-5668
注意：封筒表に「地震研究所特任研究員応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送のこと。
12. 問い合わせ先：

（公募全般について）東京大学地震研究所数理系研究部門 亀 伸樹
電話：03-5841-5694
電子メール：kame@eri.u-tokyo.ac.jp
（各テーマについて）各担当教員（連絡先などの問合せは上記亀まで）